



西区 人口:156,262人(-77) 男:75,146人(-42) 女:81,116人(-35) 世帯数:69,412世帯(-9) ※令和2年11月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による) 面積94.09km²

2021年

あけまして おめでとうございます

笑顔いっぱい 住みよい西区



新春区長メッセージ 笑顔があふれる1年に

新年おめでとうございます。
 区民の皆さまには、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで経験したことのないさまざまな制約や不安が生じ、いかに普段の生活を送ることが幸せであるかを実感した1年でもありました。
 新型コロナウイルスの感染状況は、昨年2月に市内で陽性者が確認されて以降、区民の皆さまのご協力により陽性者数は緩やかに抑えられていましたが、11月に西区内でもクラスターが発生しました。不安な思いをされた方もいらっしゃると思いますが、皆さまには、冷静な行動をとっていただきましたことに心より感謝申し上げます。今後も、気を緩めることなく、また、過度に恐れることなく、

マスクの着用やこまめな手洗い、3密の回避など、感染防止へのご協力をお願いいたします。
 また、陽性が確認された方は非難される対象ではなく、守られるべき存在です。区民の皆さまには人権に配慮した冷静な行動を改めてお願いいたします。
 一方、コロナ禍においても、西区では明るい話題もありました。
 昨年8月に公表された「いい部屋ネット 住みこちランキング2020<新潟県版>」で、西区は2年連続で県内1位となりました。
 高い評価をいただいた要素に「親しみやすさ」や「行政サービス」がありますが、私は、「行政サービス」に評価をいただいた以上に、地域の皆さまの自主的な活動や地域のつながりが、「親しみやすさ」

として高い評価をいただいたことに、大きな感謝と喜びを感じました。
 昨年は区や地域のイベント、お祭りなどが中止となり、多くの方が寂しい思いをされたと思います。
 区では本年も、感染拡大の防止と社会経済活動の両立に向け、知恵を絞りながら「新しい生活様式」に沿って地域の交流を進めてまいります。皆さまにおかれましても、地域を愛する心と絆を深められますよう、感染症対策を講じながら、地域での活動を再び実施いただきますことをお願いいたします。
 本年も、皆さまが安心・安全に、また自慢できる西区を実感していただけますよう、職員一同、全力で取り組んでまいりますので、皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

新しい年は、区民の全ての皆さまが、この紙面のように、笑顔あふれる年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和3年1月 西区長 笠原 明夢



- 今号掲載の情報は12月21日時点のものです。状況により催し等を中止する場合があります。
- 催しの開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください。
- 催しに参加する場合は、マスクの着用などの「新しい生活様式」の実践をお願いします。

まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで

日頃の活動をたたえて

11月14日、黒崎市民会館で西区自治会長・町内会長永年勤続者表彰式、西区感謝状贈呈式を開催しました。長きにわたり自治会・町内会の代表を務められた会長の皆さまや、地域貢献により各地域コミュニティ協議会から推薦された個人へ感謝状と記念品を贈呈しました。表彰された人は次のとおりです(敬称略)。



◆在職期間20年(左写真、区長の右隣)

平賀 巳代治(リバーハイツ関分自治会)

◆在職期間10年(左写真、区長の左隣から時計回り)

- 佐藤 勉(緒立自治会)
岩脇 正之(小新第2自治会)
鳴海 丈支(立仏第4自治会)
江端 明夫(黒鳥一番組自治会)
丸山 勇(小針橋町自治会)
納谷 伸司(上原団地自治会)
小林 益之(平島2丁目自治会)
大谷 勇(松海が丘第2自治会)
山際 武三郎(木場上組自治会)

◆西区感謝状(右写真、区長の左隣から時計回り)

- 橋本 浩一(コミ協・安心安全活動)
赤川 昌司(環境美化・児童の見守り活動)
橋本 文夫(児童の見守り活動)
青木 八重(高齢者の見守り活動)
川瀬 恭子(地域教育・地域交流活動)
浅妻 順子(自治会・ボランティア活動)
渡辺 博(環境美化・健康づくり活動)
(写真掲載外)
小林 勉(コミ協・地域福祉活動)
武田 洋一(民生委員・児童の見守り活動)

おイモのおいしさと交通安全を呼びかけ

12月10日、笠木小学校の1~4年生が、西区役所で「冬の交通事故防止運動」の啓発活動を行いました。

児童たちは交通安全の呼びかけとともに、反射板と自分たちが育てたサツマイモを来場者に配布しました。サツマイモには、「さつまいも」や「かさぎ」をお題にした交通安全を呼びかける「あいうえお作文」が書かれたメッセージカードを添えました。

児童たちは緊張する中、来場者に元気づけ交通安全を呼びかけていました。



コミュニティ佐潟バス 冬季便を運行します

問い合わせ 西区 地域課 企画・地域振興担当(☎025-264-7161)

住民組織が運行するコミュニティ佐潟バスは、足元が悪くなる降雪期の移動を支えるために、冬季のみ通常より1便多く運行します。ぜひご利用ください。



運行期間 1月7日(木)~3月3日(水)の平日 運賃 110円

冬季便の運行時刻

Table with 2 columns: 停留所, 時刻. Rows include 内野営業所, 中権寺, 下谷内, etc.

Table with 2 columns: 停留所, 時刻. Rows include 東山, 山崎, 赤塚連絡所前, etc.

Table with 2 columns: 停留所, 時刻. Rows include 赤塚小学校前, かただ公園前, etc.

※冬季便は四ツ郷屋を経由しません

そのほかの便は、西区役所ホームページ(右の二次元コード)をご確認ください。



「私の佐潟」文化祭 作品募集

問い合わせ 佐潟水鳥・湿地センター(☎025-264-3050) ※月曜休館(祝日の場合は翌日)

自然や人との関わりなど、佐潟にまつわる作品を募集します。お寄せいただいた作品は佐潟水鳥・湿地センターで展示します。



応募期間 1月7日(木)~31日(日)

展示期間 2月6日(土)~28日(日)

応募規定 絵、写真、詩歌、書、手芸作品などを1人2点以内。平面作品A3サイズ以内、立体作品20cm×30cm×30cm以内。※展示期間終了後、返却します

応募方法 直接同センターへ提出

HEALTH & WELFARE 健康と福祉

乳幼児に関する育児相談

●は栄養相談 ★は歯科相談あり 持ち物 母子健康手帳、バスタオル

Table with columns: 1月, 時間, 定員(先着), 会場, 問い合わせ・申し込み. Rows for 12th, 18th, and 20th.

2月の安産教室

期日・受付時間(教室は約90分) 2月25日(木)午後1時15分~1時30分
会場 坂井輪健康センター
対象 令和3年6月・7月に出産予定の人 先着10人
持ち物 母子健康手帳、事前送付のはがき、バスタオル
申し込み 20日(水)から西区健康福祉課 健康増進係(☎025-264-7423)

赤ちゃん&こどもの食生活

申し込み 新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)

■はじめての離乳食 要申し込み

Table with columns: 2月, 会場, 定員(先着). Rows for 3rd and 24th.

時間 午後1時30分~2時30分
内容 離乳食の進め方
対象 生後5カ月ころの赤ちゃんの保護者
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(赤ちゃん連れの人)
申し込み 6日(水)から

■ステップ離乳食 要申し込み

日時 2月3日(水)午前10時~11時
会場 坂井輪健康センター
内容 離乳食の進め方
対象 生後6カ月以降で、2・3回食に進もうとしている赤ちゃんの保護者 先着15人
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(赤ちゃん連れの人)、らくらく離乳食ガイドブック(持っている人)
申し込み 6日(水)から

坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154
開館時間 ①午前9時15分~10時15分 ②午前10時30分~11時30分 ③午後2時~3時 ④午後3時15分~4時15分
定員 各時間 先着10人(平日の①②は、乳幼児と保護者のみの利用)
休館日 月曜(祝日の場合は翌日) 毎週木曜の①②は入館できません。

★は要申し込み、●は直接同館

●チャレンジ工作

1月31日(日)まで「キラキラコマ」

★節分おたのしみ会

日時 1月31日(日)午前10時30分~11時30分
内容 大型紙芝居、工作、鬼退治ゲーム
対象 幼児と保護者、小学生 先着15人
申し込み 5日(火)午前10時15分から 電話で同館

「新しい生活様式」の実践をお願いします

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難となった場合は、西区役所ホームページや西区役所公式ツイッター、にしっこはぐくみLINKでお知らせします。

地元飲食店&地域交流応援事業

地域交流のお弁当代金の一部を補助します

問い合わせ 西区 地域課 企画・地域振興担当(☎025-264-7172)

コロナ禍で地域の交流機会が減少している各種地域団体に、新型コロナウイルスの感染状況を判断しながら地域交流の再開につなぎ、経営に疲弊している地元飲食店を支援するために、地域交流のお弁当代金の一部を補助します。

利用期間

令和3年2月28日(日)まで

※ただし、予算の上限に達した場合、その時点で終了します。また、新型コロナウイルスの感染状況により、随時利用制限を行います

利用方法



利用内容

利用団体が実施する活動に際し提供する弁当代金の一部を補助

利用条件 単価3,000円(税抜き)以上の弁当を10個以上購入する場合 ※ただし、酒類は除く

補助率 1個当たりの金額の2分の1(円未満切り捨て、上限2,000円)

利用対象者

地域コミュニティ協議会、自治会・町内会など営利を目的としない各種地域団体 ※ただし、官公庁、宗教活動、政治活動を目的とした団体、暴力団またはその構成員、反社会的な活動をする団体は除きます

利用申込

登録飲食店を利用する1週間前までに、新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」または区役所地域総務課(東、中央、西区は地域課)窓口で申し込み。このほか、出張所・連絡所でも申請を受け付けますが、審査・クーポン(予約確認書)の発行は区役所が行います。



市ホームページ かんたん申込み

イノシシ・シカにご注意ください

西区において、イノシシやシカの目撃情報が寄せられています。イノシシやシカに遭遇した場合、近寄らない、驚かせない、餌を与えないなどに気を付け、下記にご連絡ください。



平日 ☎025-264-7261 休日・夜間 ☎025-268-1000(代表) ※緊急性がある場合はすぐに新潟西警察署へ(☎110)

情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物 参=参加費(記載のないものは無料) 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

公民館

小針青山公民館 ☎025-230-1071 〒950-2022 小針2-24-1 第4月曜休館 メール nishi.ci@city.niigata.lg.jp

◆おもちゃ病院in小針青山公民館 直接会場へお越しください。 日 1月9日(土)午後0時30分~3時 参 実費負担の場合あり

西地区公民館 ☎025-239-1285 〒950-2261 赤塚2280-2 メール nishi.co@city.niigata.lg.jp

◆パソコンの町医者 地域のパソコン相談室 日 1月12日(火)午後1時30分~3時30分 場 内野まちづくりセンター 人 先着10人 持 ノートパソコン 申 あす4日(月)~11日(祝)までに電話で同館

知ってるほど 新型コロナウイルス感染症のおはなし 第9回

消毒液は強くワンプッシュ

エタノール消毒は、せっけんで手洗いをした後は不要ですが、店舗に入る際などの手洗いをする場がないときや多くの人を利用するときなどに有効です。

エタノール消毒は少し手に付けるだけでは効果はありません。手洗いと同様に、手のひらのほか、手の甲、指の間、指先など丁寧に消毒できるように、消毒液のボトルを強くワンプッシュしましょう。

手指消毒のやり方



- 消毒液は十分な量を使用してください
- 消毒後は十分に乾燥したことを確認しましょう

公募委員 募集!

西区のまちづくりを一緒に考えませんか

西区自治協議会

2/3(水)まで

西区自治協議会は、各地域コミュニティ協議会や公共団体などからの選出者、有識者、公募委員など36人で構成される市長の附属機関です。区民に身近なまちづくりや地域課題解決のために、区役所と連携して取り組んでいます。

市では、審議会における女性委員の参加を推進しています。女性や若い世代の皆さんからなど、多数の応募をお待ちしています。

募集人数	3人
応募期間	あす4日(月)~2月3日(水)必着
応募資格	令和3年4月1日現在、西区内に住所があり、満18歳以上で、新潟市の他の附属機関等の委員、市議会議員、市の職員となっていない人、および西区自治協議会の公募委員として過去に2期(1期2年)活動したことがない人
概要	<p><西区自治協議会の役割></p> <p>(1)区民等と市との「協働の要」としての役割を担うとともに、審議した内容を地域と共有して活動へ生かす「地域代表」および企画・立案等といった「実施主体」としての役割などに努める</p> <p>(2)区の地域課題のうち、市長やその他の市の機関によって諮問されたものおよび区自治協議会が必要と認めるものを審議し、意見を述べる</p> <p>(3)地域における重要な計画など、条例で定める区自治協議会の意見を聞かなければならない事項を審議し、意見を述べる</p> <p><公募委員の任期> 令和3年4月1日~5年3月31日</p> <p><会議の開催頻度> 毎月2回程度(定例の会議、部会それぞれ1回ずつ) 会場は区役所等の会議室を予定(平日の日中1~2時間程度)</p> <p><委員報酬> 会議に出席した場合に、日額3,000円(税控除前)を支給</p>
選考方法	西区自治協議会委員で構成する「委員推薦会議」で、提出された作文および活動歴を審査(審査の結果は3月下旬までに文書でお知らせします)
応募方法	<p>①住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を記載したもの</p> <p>②「私の考える西区の課題と区自治協議会委員として取り組みたいこと」をテーマとした作文(800字以上1,200字以内厳守)</p> <p>③自治会などの地域活動、ボランティア活動、行政の附属機関委員としての活動などの公益的な活動の活動歴とそのアピール(活動歴がない場合は、今後取り組みたい活動)</p> <p>①~③を直接持参、郵送、FAX、またはメールによりご応募ください ※①~③の記入様式は、ホームページからダウンロードまたは下記に直接取りに来てください</p> <p>〒950-2097 西区寺尾東3丁目14番41号 西区役所地域課 企画・地域振興担当 TEL 025-264-7161 / FAX 025-269-1650 メール chiiki.w@city.niigata.lg.jp</p>

催しに参加する場合は、マスクを着用するなどの